心理文献講読

《履修上の留意事項》- 心理学の歴史と学術的な文献の読解に関心のある履修者に適する

- 授業にともなう作業量が多い
- 課題とする作業への積極的な参加が求められる
- 各自作成した翻訳などを共有して互いに批評する作業が求められる

《担当者名》松本由起子

【概 要】

心理学にかかわる文献を精確に読むには、一定の知識や一定の語学力に加えて、辞書その他のツールを使い、必要な情報を探して参照する作業が必要であり、正確な理解には文章のスタイルの理解も含まれる。この授業では、正確な読解に至るために要する手間と時間を実習形式で体感し、同時に多様な心理学関連文献を体験するべく、密度が高く複雑な文章として、主として初期精神分析の理論的テクストを用いる。読解に用いる辞書、機械翻訳、生成AI、CAT (Computer Assisted Translation)等のツールの使用法は、授業内で段階的に紹介・実習し、理論的解釈力、読解・翻訳ツールの使用法といった応用のきくスキルの養成を目指す。

【学修目標】

- 辞書が適切に使える
- 情報検索・翻訳ツールが適切に使える
- ある程度の精度で原文を読める
- ある程度の精度で訳文を作れる
- 原文の特徴をある程度理解できる
- 訳文や要約を建設的に批評できる
- 複雑なテクストのもつ論理性を評価できる
- 多様な心理学的アプローチを理解・批評できる

【学修内容】

	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	導入	授業の目的・方法・履修上の注意、課題の提示	松本由起子
2-7	課題1:Ernest Jones, Papers on Psycho-Analysis, Chapter X, Freud's Theory of Dreams.	精読に要するツールやスキル(主に辞書・辞典と情報検索)の実習 翻訳に有用なツールやスキル(機械翻訳、生成AI)の 導入と実習 翻訳の批評	松本由起子
8-15	課題2:Sigmund Freud, The Interpretation of Dreams, Chapter VII (Volume V) から The Dream of the Burning Child.	- CAT の導入 - 各種ツールを用いた以下実習 - 精読 - 翻訳 - 翻訳の批評 - テクストをめぐる議論	松本由起子

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

学期中の各種課題 50%

期末課題 50%

【教科書】

Jones, E. Papers on Psycho-Analysis, Ballière, Tindall & Cox, Ltd., London, 1912.

Jones, E. Papers on Psycho-Analysis, Alpha Edition, 2019.

Freud, S., The Interpretation of Dreams Part II and On Dreams, Vintage Classics, 2001.

【参考書】

The Oxford English Dictionary.

Freud, S., Gesammelte Werke in achtzehn Bänden, Fischer Taschenbuch Verlag, 1999.

The Revised Standard Edition of the Complete Psychological Works of Sigmund Freud, Rowman & Littlefield; Revised edition, 2024.

【学修の準備】

文献の読解、精読に要する調査、要約、翻訳、ディスカッションの準備 (160分)

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2.社会の変化、科学技術の進展に合わせて、教養と専門性を維持向上させる能力を修得している。DP1.心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得している。上記、心理科学部ディプロマ・ポリシーに適合している。

【ICTの活用】

学習プラットフォームとしてGlexaを用い、遠隔授業回はZoom等で実施する。前半から機械翻訳(Google翻訳、DeepL等)、生成AI(ChatGPT等)を、後半は CAT(CafeTran)も用いる。生成AIは北海道医療大学のガイドラインに沿って使う。

【実務経験】

松本由起子(カウンセラー、心理テスター、翻訳、通訳)

【実務経験を活かした教育内容】

心理学関係の論文や書籍の翻訳、職業的論文のクロスチェック経験にもとづく英文の精読・翻訳スキル